

会費納入先
年額会費 2,000円

■郵便振替
〈口座番号〉
00110-4-151150
〈加入者〉
東京天草郷友会

広げよう 天草の 仲間の輪



あまくさ

東京天草郷友会会報
2011年9月15日

発行所 東京天草郷友会
発行人 藤川 博祥
編集 広報部
事務局 〒223-0056
横浜市港北区新吉田町5780
TEL.045-620-0426
FAX.045-593-3018
E-Mail: gouyukai@jade.bforth.com

東日本大震災に被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げます。
被災地の日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。



■ 天草市崎津の港から崎津教会を望む

羊角湾の入り江に位置する崎津地区は教会が合わさって、味わい深い漁村風景です。この景観が認められ、平成23年2月7日に文部科学省から国の「重要文化的景観」に選定されました。

(写真提供／河浦町出身 森田賢太郎氏)

目次

02 会長挨拶

03 東京天草郷友会会長退任にあたって
東京天草郷友会会長選出等結果の御報告

04~05 第12回「天草ふるさと対抗ゴルフ大会」
(震災支援チャリティ大会)開催!

06 平成23年度東京天草郷友会役員一覧表
副会長就任にあたって

07 平成23年7月31日現在 会費納入者

08~09 夏休みファミリー大会

10 天草元気プロジェクト4年目を迎えて

11 財団法人 東京天草育英会の現状
岩崎良昭さんへインタビュー

12~13 ザ・天草ヒストリー①

14 俳句と天草の仲間たち

15 平成22年度収支決算書／平成22年度事業報告

16 広報部だより／あとがき

会長挨拶

東京天草郷友会第十七代会長に藤川博祥氏(新和町)

会員相互の「和」と「絆」を強くし 郷友会の継続・継承を！

東京天草郷友会会長

藤川 博祥



この度の東日本大震災で犠牲となられた多くの方々のご冥福をお祈り致しますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

日本中が愕然とした未曾有の震災から半年が過ぎ、私も一人ひとりもようやく心の落ち着きを取り戻しつつありますが、東京天草郷友会会員の皆様にはご機嫌うるわしい日々をお過ごしのことと存じます。

郷友会では去る四月十日に予定された平成二十三年定例総会が震災のためやむなく中止となりました。今年度は会長の交代期であり、会長も総会で選任されるべきところを前記事由により致し方なく書面総会の形式でもって、この度、園田前会長の後任として会員の皆様からご承認頂き会長の要職を承りました、新和町出身の藤川でございます。

郷友会は明治時代から百有余年の歴史と伝統ある組織であります。その第十七代会長に就任する事になり、責任の重さを痛感している所でございます。

前任の園田会長はご見識豊かで会員の人望も厚く二期四年の在任中、休眠状態であった「財団法人天草育英会」を軌道に

乗せられたのを始め、天草への会員の団体旅行また、定時総会の変化に富んだ諸方式を試みられるなど、まさに率先垂範、陣頭指揮に当たってこられました。在任中のご尽力とご貢献に對しまして改めて敬意と謝意を表する次第です。

まず始めに当会の会則では、「会員の親睦と互助を図り」、「郷里天草の発展に寄与する」と定められております。この事は歴代の会長も取り組まれそれぞれ実績を上げてこられました。未熟者の私では大きな目標・実践力は掲げられないかも知れませんが、会員相互の「和」を大切に、身近なところから一歩一歩具現化していきたいと考えます。

時代の背景に伴い、会員減が現状であります。ふるさと会の原点は会員であり、歴史と伝統ある郷友会を継承する事が近年の命題であると考え、現実に対応していかなければならないと思います。ふるさと天草も例にもれず少子化の進展で新会員増には厳しいものがありますが、既存の各地域会との連携をより深め現会員皆様の横の繋がり(同期)窓会等を活用した掘り起こしを模索していきたいと思ひます。

先輩諸兄のご努力により六月と十一月

のゴルフ大会、七月の海の家、十月のバス旅行など会員相互の親睦の集いが定着し活発に行われております。歴史に刻まれた諸先輩方の意志を一步でも前進させ次世代に引き継ぐ事が使命と考えております。

天草をこよなく愛する者同士、郷里天草は我々の宝、心の支え、心のより処であります。私事で恐縮ですが新和町に先祖伝来の家を持つており、年に数回は家族と過ごしております。帰省時は色々な方々にお会いし、近況等お聞きします。皆様大変な思いの中でガンバッテおられるなあと感じております。天草との「絆」を重んじ、「寄与」出来る事、「何が出来るか」を皆様に相談ご助言いただきながら「何か」を考えて行きたいと思つております。

定時総会の中止により正式な役員任命が遅くなりご迷惑をお掛けしましたが、園田前会長始め諸先輩方々のご指導ご鞭撻、会員皆様のご協力を頂きながら東京天草郷友会を継承し継続すべく努力する所存です。

最後になりますが、重ねて皆様の郷友会活動へのご理解とご支援、積極的な参加をお願いして就任挨拶とさせていただきます。

新光産業株式会社

相談役

新日出雄

(本渡出身)

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町二丁目二番三号
電話 〇三(三三)四〇〇一(代表)

株式会社 エム・ティ・フード

代表取締役

鳥羽瀬 正一

(五和町出身)

〒107-0062 東京都港区南青山一丁目一八
電話 〇三(三四)八六六〇九番(代表)

園田法律事務所

弁護士

園田 峯生

(本渡出身)

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目一七
電話 〇三(三三)六六三九

税理士 荒木親洋会計事務所

所長

荒木 親洋

(五和町出身)

事務所 東京都江戸川区南篠崎町三丁目一七-一〇
〒133-0065 電話 〇三(三六)七八九五〇
自宅 千葉県流山市平和台四丁目一六-一〇
〒270-0157 電話 〇四七(五九)六六二六

●診療受付時間 午前九時～十二時 午後二時～四時
●休診日 日曜 祝祭日(木曜日午後・土曜日午後)
柴田産婦人科

柴田 治美

(常北町出身)

横川バス停前
〒193-0823 八王子市横川町五二五(陣馬街道筋)
電話 〇四(二六)五〇一〇三三

東京天草郷友会前会長
園田 峯生

二鳥羽瀬正一前会長から平成19年春の総会で会長職を引き継いでから2期4年余が過ぎ、この度、藤川博祥新会長に会長職を引き継ぎ、退任することになりました。この間、皆様に色んな形でお力添えをいただきましたことに心から感謝申し上げます。

三、東京天草郷友会は百年を越える歴史を持ち、関東地域に居住される天草出身者とその関係者の皆様との、親睦と互助と郷里天草への寄与を目的とする存在価値を有する組織であります。会長職を担当してから、郷友会の理念である3つの目的を常に念頭に置き、活動して参りました。特に、郷里天草へ70数名の会員で2泊3日の旅行を実施し、天草の役所、諸団体の皆様との交流を深めることができたことや、年1回の総会で会員参加型の芸能大会を実施し、年毎に参加会員が増えたこと、歴代会

四その一方で、会員、納入会費の減少という問題点は積み残しとなったままになっていることは心残りの一つであります。また、色んな相談窓口の開設や、事業家の交流を図り、互助活動を活性化することなどの課題もあります。郷友会の機関紙「あまくさ」を更に充実させ、東京天草郷友会が、関東地域に居住される天草人のオアシス、情報源になることを念願してやみません。

五、東京天草郷友会の新たな会長になられた藤川博祥さんは、郷友会の事業部長、幹事、副会長を務められ、また関東天草地域対抗ゴルフ会の大会会長として、更には夏の海の家実行委員長役として活動されるなど、東京天草郷友会の諸活動の実行部隊の要の人であり、新和会と河浦会の合同地曳綱大会の世話役など地道な活動の支え役を担った人でもあります。事業活動では会社を経営され、ゼネコン協力会社の会長として、とりまじめ役をされている方でもあります。藤川会長を中心とし、関東の天草人の輪が広がることを祈念します。

〈東京天草郷友会会長等票決評議会〉

東京天草郷友会
会長選出等結果の御報告

東京天草郷友会の会員の皆様には、過日、

往復ハカキにて御連絡しましたとおり、本年度は当会会長交代の時期でありましたが、東日本大震災のため総会開催が中止となり、そのため、総会に代え書面総会の方法により、収支決算の承認、会長選出、その票決の評議会への一任をお諮りすることになりました。名簿登載会員874名の皆様に送付しましたが、転居先不明で返送となった7名以外の会員のうち、評議会への一任については賛成418通、反対1通の回答を得、多数の賛成がありましたので、評議会で決定することになりました。評議員（鳥羽瀬建男、荒木親洋、平田俊清、小崎智富、桁山千鶴香、岩下直記、園田峯生）で平成23年8月1日に評議した結果、収支決算、藤川博祥会長選出については賛成数419通、反対数0通であり、多数の賛成があったため、評議会はいずれもこれを承認する決定を致しました。

その結果、東京天草郷友会の新しい会長として、平成23年8月1日をもって藤川博祥氏が選出されたことを御報告申し上げます。

会員の皆様の御協力に感謝申し上げます。

「緑」による文化の創造
緑の普及活動を通じて、豊かな心と環境を創造するグループです。

【事業内容】
観葉植物のレンタル 生花販売 造園・解体工事の請負
「グリーンポケット」フランチャイズ本部運営
(全国展開・加盟店募集中)


Kokudokorika
国土緑化株式会社

代表取締役 堀 亜琉
(龍ヶ岳出身)

【本社】
〒132-0021
東京都江戸川区中央2-1-21
TEL: 03-3674-2611
FAX: 03-3674-5995
URL: <http://www.kokudoryokuka.co.jp>

株式会社 竹森工業
<http://www.takemori.co.jp>

代表取締役
竹森 要
kaname-t@takemori.co.jp

熊本県人会理事長(大江出身)
東京花草町人会会長

造産省ガス工事物資部・電気事業法溶接施行法・
高圧ガス取締法溶接施行法承認工場
第一種圧力容器製造認可工場
球形ホルダー・有水式ガスホルダー・各種製缶
SS-SUS製サイロ、タンク・配管、各種現場工事
(工場・白井工業団地一従業員80名)

【本社】

〒273-0115
千葉県鎌ヶ谷市東道野辺7-18-24
電話 047-444-5531

有機栽培のおいしい果物全般
——産地直送いたします——

株式会社 リブフーズ

代表取締役 本田 治幸
(姫戸町出身)

〒134-0013
江戸川区江戸川六一九一
電話 ○〇三三六八九五二四一
FAX ○三三六八八九五二六六

エヌエスユニ株式会社

会長
山下 用三郎
(本渡出身)

本社
〒154-0012
東京都世田谷区駒沢3丁目14番5号
TEL (03) 3413-6262 (代表)
FAX (03) 3413-6622

〒154-0012
東京都世田谷区駒沢3-14-5〒154-0012
駒沢店(国道246号駒沢交差点際)
TEL 03-3422-1239 (代表)
FAX 03-3413-6622

株式会社 長谷場商事

代表取締役

長谷場 亮祐
(牛深出身)

①の房ルーズ 品では打合せ会と御由御用下です。
青山店 〒107-0061 港区北青山三十一一七 ○三三三六〇六七六六
表参道店 〒107-0062 港区南青山三十八八十七 ○三三三三三三三三三三
外苑前店 〒107-0062 港区南青山三十二二八 ○三三三三三三三三三三

第12回「天草ふるさと対抗ゴルフ大会」 (震災支援チャリティ大会)開催!



第1回～第12回までの団体成績と参加者数

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回	第12回
	緑野カントリー	東千葉カントリー	ザ・プリビレッジ ゴルフクラブ	緑野クラブ	山武グリーン カントリー倶楽部	山武グリーン カントリー倶楽部	山武グリーン カントリー倶楽部	山武グリーン カントリー倶楽部	山武グリーン カントリー倶楽部	山武グリーン カントリー倶楽部	山武グリーン カントリー倶楽部	山武グリーン カントリー倶楽部
優勝	河浦町	新和町	新和町	新和町	河浦町	河浦町	牛深町	本渡町	新和町	新和町	新和町	五和町
準優勝	荅北町	河浦町	河浦町	荅北町	本渡町	河浦町	河浦町	河浦町	五和町	ゲストチーム	五和町	新和町
第3位	新和町	五和町	ゲストチーム	本渡町	牛深町	新和町	有明町	有明町	牛深町	河浦町	有明町	有明町
参加者数	101名	115名	119名	125名	136名	130名	144名	130名	130名	131名	128名	107名

第12回 天草ふるさと対抗ゴルフ大会 総合成績

会場/千葉県 山武グリーンカントリー倶楽部

団体戦

優勝	ゲストチーム
準優勝	五和町チーム
第3位	新和町チーム
第4位	有明町チーム
第5位	河浦町チーム
第6位	本渡市チーム
第7位	天草町チーム
第8位	松島町チーム
第9位	牛深市チーム
第10位	龍ヶ岳町チーム
第11位	栖本町チーム
第12位	倉岳・御所浦・荅北チーム

※旧市町対抗戦のため規定により優勝は五和町チーム

個人の部

優勝	山下 登(五和町)
準優勝	蔵田 勝(ゲスト)
第3位	池田 輝光(河浦町)

レディースの部

優勝	柴田 茂子(有明町)
準優勝	山本 弘子(有明町)
第3位	井上 栄子(ゲスト)

シニアの部

優勝	松崎 武久(荅北町)
準優勝	松永 保孝(本渡市)
第3位	岩崎 良昭(五和町)

初夏の風に肌も汗ばむ六月六日(月)絶好のコンディションの中「第十二回天草ふるさと対抗ゴルフ大会」が千葉県山武グリーンカントリー倶楽部で開催されました。

当初、世話人会では東日本大震災を慮って自粛・延期してはの意見もありましたが、熟慮の末震災地への「義援金チャリティホール」を設け義援してはと、開催にこぎつけました。その結果、十万三千三百三十八円を日本赤十字社を通じて義援金としました。お蔭様で今年も会員・ゲストの皆様で107名の参加があり、また多くの協賛金・協賛品を提供していただきました。あちこちのフェアウェイで天草弁が山武杉の木立にこだまし「オービー」や「パー」は天草弁ではナント「ユウウトカイ?」「真に会員の親睦が図れた楽しい一日でした。

五和町優勝!

過去「準優勝二回・三位一回」の
実力チーム五和町急願の初優勝



コンペの結果は団体優勝五和町チーム個人優勝は山下登さん(五和)、レディス柴田茂子さん(有明)シニア松崎武久さん(荅北)でした。

表彰式懇親会の冒頭震災犠牲者並びに(故)鬼海俊作氏(天草町)本大会世話人へ参加者全員で黙祷を行いました。

なお、二月から各種準備で会費を重ねた各市町世話人の皆さんご苦勞様でした。(次回の開催/平成二十四年六月六日水曜日です。)(輝)

岩崎良昭さん(五和町) 夢のエイジシユート達成!



岩崎(五和町)さんは昭和十年生まれの当日喜寿の七十七歳、スコアは「アウト三十九、イン三十八」グロス七十七。全てのゴルフファたちの究極の夢・目標であるエイジシユート(自分の年齢以下のスコアでホールアウトすること)を達成されました。誠にめでたうございました。十二回を迎えた本会で初の快挙でした。(因みに、十一月の郷友会秋季ゴルフ大会歴では平成十六年大会で新和町出身/市山新一さんがホールインワンを達成された)さあー皆さん来年以降も岩崎さんに続きましょう。

第33回 東京天草郷友会

親睦ゴルフ大会 のご案内

開催日 平成23年11月11日(金)

開催場所 オリンピック・スタッフ
足利ゴルフコース
栃木県足利市樺崎町1873
TEL.0284-42-4600

費用 プレイ代金 — 11,500円
キャディ付カート付昼食付
会費 — 5,000円



東北自動車道・佐野藤岡ICより15K
北関東自動車道・足利ICより2K

お問い合わせ先

東京天草郷友会事務局
〒223-0056 横浜市港北区新吉田町5780

TEL.045-620-0426 FAX 045-593-3018
e-mail:gouyukai@jade.bforth.com

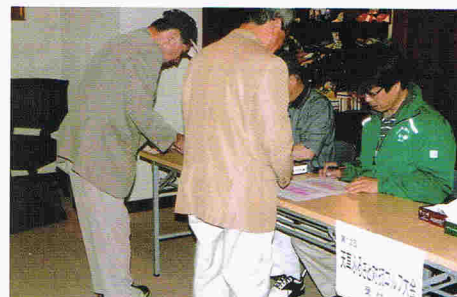
寺平末廣 TEL.03-6807-1505
e-mail:terahira@kusuken.com



藤川大会会長(新和町)

震災義援金
義援金募集箱103,318円
集まりました(一口500
円なのに?万札も)

「第10回記念大会」で配布した2種類のキャップ



スタート1時間以上前から選手は受付へ

今日の調子は完全にスイングチェックOK!
(日頃の練習不足? 疲れない程度に!! まーいいか)ティーショット順番も馴れ合いじゃないよ
厳正に松島町代表?選手なんとってゴルフはパ
ターだよ、練習も念入りNo.7、No.10ホールは義援金
チャリティーホール(ワンオン
しても俺、義援金だすよー)

アテストも本格的。競技委員長さびしー



震災犠牲者と(故)鬼海世話人へ全員で黙祷

団体戦優勝の優勝カップを藤川会長より
五和チームへ個人優勝の山下登さん。(五
和町)(このバックで来年は
エイジシュートだ!)レディース優勝の柴田茂子さん。(有明町)
(体より大きい?ランの花)シニア優勝の松崎武久さん。
(荻北町)(現福島在住、本人も
被災されたが元気にプレイ)

郷友会 園田会長



表彰式並び懇親会

五和町チームメンバー
これから、賞金の使い道相談しなくちゃー!(西)

平成23年度東京天草郷友会役員一覧表

役 職	部 門		部 長	ア ド バ イ ザ	副 部 長	幹 事						
会 長	藤川博祥	新 和			赤石洋子	本 渡	原田幸徳	本 渡	山下博行	本 渡	野田とし子	本 渡
副 会 長	荒木親洋	五 和			出口定敏	姫 戸	伊藤美保子	本 渡				
	柴田治美	荅 北			田中盛正	御所浦	連川弘二	大矢野	菊池 豊	大矢野	松浦富夫	松島
	山田 清	本 渡			山下勝正	松島	井上 勉	姫 戸	内野多恵	大矢野	松村潤之輔	松島
幹 事 長	西田勝年	荅 北			西 末光	五 和	川本和泉	龍ヶ岳	原田典子	松島	丸石岳視	松島
幹事長代行	岩下直記	龍ヶ岳			船元俊之	新和	高橋秀徳	松島	山本広夫	松島	池田日出男	大矢野
副幹事長	川原利之	天 草			志茂豊子	松島	田河豊通	河浦	倉田蕃造	河浦		
会 計	本田治幸	姫 戸			今福幸春	有明	久保内聡子	栖本	砂岡俊宏	有明		
事務局長	田原松雄	新 和			勝木 隆	栖本	清原桂典	五和	田尻鉄矢	五和	伊藤裕子	五和
会計監査	坂川 武	龍ヶ岳			長谷場亮祐	牛深	村田文裕	御所浦	當山訓全	御所浦	天羽幾世	御所浦
相 談 役	尾田為人	新 和			緒方孝子	本渡	岩井美佐子	御所浦				
	段下正志	龍ヶ岳			伊藤博通	本渡	湯澤泰彦	新和	松尾勝志	新和	谷山弘行	新和
	五島浅男	本 渡			中原栄子	牛深	山下順子	新和	小山康志	新和	佐々木淳子	新和
	大田 至	河 浦			岩崎勝美	河浦	平山敏明	新和	大田勝美	新和	松元 巧	新和
	西 功	牛 深			内田由美子	姫 戸	松山秀文	大江	川口雄二	大江		
顧 問	新日出雄	本 渡					上田幸穂	高浜	大江芳子	高浜		
	岩崎八男	五 和					北辻 進	佐伊津	北内寿夫	佐伊津		
	鳥羽瀬正一	五 和					浜下則明	牛深				
	園田峯生	本 渡					稲田彰典	倉 岳				
	松岡康雄	上天草					中村加津枝	荅 北	津田志保子	荅 北		
	竹森 要	天 草										
	秋田健二	本 渡										
	安藤儀幸	荅 北										
東 文昭	河 浦											
園田達彦	新 和											
宮口 泰	高 浜											
松村 論	大 江											
渡辺和則	佐伊津											

前期役員の皆様、ご苦労様でした。
今後も、ご協力、ご提言をお願いします

前期役員の皆様、ご苦勞様でした。
今後も、ご協力、ご提言をお願いします。



3期6年会計監査の立場で郷友会の活動に参加してまいりました。今度、副会長として藤川新体制の中で活動させて頂く事になりました。新会長から副会長就任への打診があった時点では、この重職は、私では任に非ずと再三固辞致しましたが、長年にわたり諸先輩方が築いてこられた、歴史と伝統ある郷友会を、より盛り上げる活動の一助になればと引き受けさせて頂きました。

微力ではありますが、先輩副会長お三方のご指導を頂きながら、藤川会長を補佐し、支えるべく役務を果たしたいと思ひます。

皆様方のご協力をお願い致します。



副会長就任にあたって
山田 清(本渡市)

KST KUSUTO
代表取締役
寺平 末廣 (河浦出身)
〒121-0823
東京都足立区伊興4-3-24
電話/03-6807-11505
FAX/03-6807-11506

SYK
有限会社 吉田左官工業
代表取締役 吉田 眞一 (栖本町出身)
左官・タイル・外構工事一式
〒215-0017 川崎市麻生区王禅寺西五-1-18
TEL&FAX 〇四四(九八七)〇〇七一
携帯電話 〇九〇(三三〇)四四三三四
自宅 〇四四(九八七)〇〇八四

M
有限会社 マキノグループ
代表取締役 岩下 幹子
〒270-0025
千葉県野田市平井230-50
電話/0477-1981123
〔岩下〕090-12324142003
〔工房〕〒278-10034
千葉県野田市上花輪新町13124
電話/0477-12316789

株式会社 藤川工務店
代表取締役 藤川 博祥 (新和町出身)
〒223-0056 横浜市長北区新吉田町五七八〇番地八号
電話 〇四五(五九二)五〇七五
FAX 〇四五(五九三)三〇一八

私たちは土木・建築にかかわる仕事をしています。計画、設計、施工、リフォーム、庭作りから駐車場までなんでも御用命、御相談ください。

事務局だより

平成23年度の会費、維持会費、ご寄付ありがとうございました！

■会費、維持会費及びご寄付者にはハガキで会長よりお礼と領収書を郵送いたしております。ご確認ください。

■会費納入がまだの方は改めて会費振り込み用紙を同封しております。ご協力をお願いいたします。

維持会費

合計 ¥278,000

堺 亜琉 10,000
山崎義則 10,000
柴田治美 10,000
竹森 要 20,000
桁山千鶴香 10,000
助村隆典 10,000
荒木親洋 30,000
園田峯生 50,000

赤石洋子 10,000
大田 至 10,000
田河豊通 10,000
小崎智富 18,000
緒方輝男 20,000
藤川博祥 50,000
岩下直記 10,000

ご寄付者

合計 ¥139,006

泉 賢二 3,000
川原利之 3,000
柴田治美 10,000
坂本初義 3,000
泉 賢二 2,000
高木敏也 8,000
金子末則 8,000
渡辺和則 3,000
内野多恵 3,000

大曲 仁 1,000
原田敏明 5,000
内田由美子 8,000
鶴岡しをり 3,000
竹森 要 3,000
赤石洋子 5,000
小松茂三郎 10,000
稲葉由起子 1,000
福本勝吉 8,000

東 文 昭 3,000
久保祐一郎 8,000
宮口 泰 2,000
吉見直喜 6
中井詔太郎 8,000
橋口 守 10,000
村田文裕 1,000
田河豊通 20,000

平成23年7月31日現在 会費納入者

合計 ¥280,000

天草町 9名

木田 研一
川原 利之
浜田 勝春
尾崎 隆司
竹森 要
川原 照文
原 哲世
宮内 泰
小崎 盛義

有明 10名

入来 哲男
砂岡 俊宏
柴田 英雄
柴田 健雄
川田 信雄
永濱 巖
押方喜恵子
小崎 智富
天草 二郎
黒木 憲一

五和 23名

加藤興志郎
山下 登
泉 賢二
伊藤 裕子
吉野平八郎
久野 栄子
釜崎初女(孝行)
三澤 哲也
猪俣 昭三
鈴木 鈴美

岡村 一成
金子 藤吉
長濱 敏明
神田 昌利
福井 幸人
花井 英夫
吉見 直喜
寺崎 典男
中井翔太郎
佐々木靖暢
猪口 逸男
清水 一男
猪口 孝一

牛深 9名

山崎 義則
早水 橋夫
野平 秀達
長谷場亮祐
福本 広巳
岩下 好夫
中道 俊信
上羽 泉
福本 勝吉

大矢野 3名

連川 弘二
内野 多恵
古嶋 康義

河浦 9名

三宅 康定
三宅 健富
坂本 初義
大西 恒孝

寺平 末廣
東 文昭
太田たづ子
太田 昭英
田河 豊通

倉岳 3名

金子 周
稲葉由起子
藤川 佐利

御所浦 2名

鶴岡しをり
村田 文裕

新和 10名

川端 光広
浦田 建
久保 実
助村 隆典
梶田 恵光
湯沢 康彦
川端 末広
尾田 為人
清水 幸人
松岡 春子

栖本 5名

山口 安信
檜原 昭一
原田 敏明
吉田 眞一
松本 愿

姫戸 6名

内田由美子
内田 廣行

前田 義明
出口 定敏
志水 勝喜
前田 幸江

本渡 33名

金子美裕紀
池田 滉
野田 昌孝
織田 堅
相良 諫雄
小倉しず子
横山武比古
渡辺 和則
大曲 仁
濱 了二
中村 琢磨
相良 豊
山田 輝夫
野田 時治
飽田 賢一
岡部重次郎
松田 卓巳
大中 義弘
野田とし子
山下 康親
島崎 興継
金子 尚弘
二宮イツ子
江越 勲
秋田 健二
新 征男
藤田 和雄

園田 峯生
島崎 勝人
中島 強
中村 和子
橋口 守
赤石 洋子

松島 2名

松村潤乃輔
塚本七之助

龍ヶ岳 8名

瀧下 啓介
段下 正志
中野 重徳
久保祐一郎
坂川 武
濱崎 明
緒方 輝男
岩下 直記

荅北 7名

柴田 治美
土居下正子
高木 敏也
宮崎 英典
宮崎 英一
田中 安弘
廣田 敬治

出身地不明 1名

金子 末則



▶会員3世からの事務局への投稿

めっちゃ楽しかった!

わたしが印象に残ったのは、大型ヨットに乗って初めて操船をしたことです。ヨットは風の力だけで進み、とてもECOだと思いました。海の上を滑るような感覚ですごく気持ち良かったです。バナナボートやいろいろなマリンスポーツを体験できてとても楽しかったです。

天草郷友会の「夏休み大会」は素晴らしい企画だとおもいます。来年もまた、おじいちゃんやいとこと一緒に行きたいです。皆さんもぜひ参加してみませんか。

横浜市 塩田星音(15才) [有明町/吉田安人氏のお孫さん]

星音ちゃん、ありがとう!
来年もお友達を連れて来て下さい。

大会メニュー③、
(3回出発しました)

郷友会特設浮桟橋で順番を待つ子供達。大人も負けるなGO!GO!

大会メニュー⑤、
バーベキュー

宴は終日開催、肉もたっぷりでした



バナナボート、ビッグマーブルなどジェット9台で引っぱりま〜す

大会メニュー②、
小型ヨット実習会

コスモマリンの方々のご指導で、子供達(大人達にも)に操船講習を行いました。岩下さん手作りのドラム缶イカダ

夏休みファミリー

今年も灼熱の夏の到来、恒例の「夏休みファミリー」
会員とその家族、子供さん、お孫さん2世3世とお友達総
海に、定置網に、ヨットに、そしてバーベキュー

まずは全員で
記念写真!

園田会長の開会挨拶の後、藤川幹事長による進行説明がありました...いずれも楽しく!安全に!でした。始まります〜

ビルド高層を動かす2つの力

ますます進む高度情報化社会、ビルのインテリジェント化。21世紀へ向けてより人間性、きめ細やかさを大切にしたい。クリーニング部門とメンテナンス部門が両軸となって、ビルド高層のビジネスを発展させています。

クリーニング部門 —— 私達の技術は、基本に忠実です。

超高層ビルの汚れのメカニズムを分析し、ビルに優しいクリーニングを。
現在、超高層ビル23棟受注。業界No.1を目指す。

メンテナンス部門 —— 次代のモダニゼーションを目指しています。

ビルディングドクター(建築外壁診断技術者)による外壁調査や補修工事を実施。
ビル美観を保ち、耐用年数を延ばす次代モダニゼーションを履行中。

株式会社 ビルド高層

代表取締役
西向 敦(牛深出身)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷3丁目8-12
TEL.03-5485-6608 FAX.03-5485-6604

海の家

TEL 0964-56-5151
FAX 0964-56-5061
IP 050-3127-1235
URL <http://www.amakusamura.jp>

■天草元氣プロジェクト 4年目を迎えて

日頃より東京天草郷友会会員の皆様のご支援ご協力、心より御礼申し上げます。平成20年6月の発足式からスタートした天草元氣プロジェクトは、現在4年目を迎えています。『天草を世界一有名な島にします』を旗頭に「ふるさと天草のPRをし、寄与する」「関東在住の天草出身者の若者を中心にした親睦と互助」の二本柱で進んできましたが、想像以上の充実した3年間でした。

「親睦と互助」

郷友会、ふるさと会、ヒゴモンズという先例を参考にさせて頂きましたが、名簿がある訳でもない会員集めは大変でした。インターネットを駆使し、また先輩方の紹介、友人への声かけ、物産展で顔見知りになった方等々、広がっていききました。

しかし一旦集まってみると「今まで天草関連の付き合いは敬遠してきたけど、会ってみると楽しいね!」と、徐々に輪が大きくなってきました。平成23年6月現在で、正会員20名、賛助会員25名、メールマガジン購読会員は160人を越えました。地元にももちろん、関西や海外にも会員が広がっています。

「PR」

毎年10月に代々木公園で開催される「九州観光物産フェア」に3年連続出店し、

本年も出店予定です。九州フェアは、熊本県市長会東京事務所、天草市、上天草市、ひごの屋さんのお力添えで実現しています。

天草大王炭火焼を中心に、取り寄せたアオサ、こっぱもち、じゃこかりんとうなどを元氣いっばいに売って天草をPRしました。毎年長蛇の列をつくる天草大王を楽しみに代々木公園に来てくださる方がいらつしたり、こっぱもちがバイヤーの目に留まり関東圏に展開する居酒屋チェーンのメニューに入るなどの結果を残しております。

他にも、都庁物産展、八芳園天草フェア、成城さくらフェスなど、多く出店協力しました。物産展は正会員みんなで声を出し汗をかきPRする事で、回を重ねるごとに結束も深まっています。

また他のイベントとして、大江天主堂のガルニエ神父物語、30代市長対談などに取り組みました。それぞれ、天草の魅力を発信する成果を残したと感じています。

当初、天草出身である20代〜40代の素人集まりがふるさとPRをするなど、前例がなく上手く進まなかった事、または誤解を招いてしまった事もありました。しかし、多くの方のご協力とご支援もあり、活動は精査され充実してきています。そして、うまくいかなかった事から学ぶ事も大きいと感じています。

今年度7月の総会では、新しい試みとして、「天草B級グルメ発掘会議」を立ち上げました。まだまだ全国で注目を受ける各地のB級グルメ。しかしB-1グランプリと

いうB級グルメ一大イベントには熊本からの出展はまだありません。

そこで、「天草が全国に誇るB級グルメは?」という疑問からスタートし、「意外と気づかないけど、天草だけで食されている料理(食べ方)は?」または「この際、天草らしいB級グルメを創作してみよう!」「B級グルメってそもそも何?、高級ではない身近なメニューは?」などなど、活発な議論を重ねております。現在もいろんな角度から意見を集めています。

今後も継続していき、お披露目やご意見を頂く会議などお知らせさせて頂きます。今後も現役世代ゆえの行動力とアイデアで、天草PRを続けていきます。

「天草が世界一有名な島になる」

それは、天草という魅力的かつ独特な存在感を放つ故郷を持つ私たちが、天草を考え、知り、広く繋がっていく事。それが根となり、現実に近いしていくと考えています。今後もし指導とご鞭撻を何卒宜しくお願い致します。



代表／松村 潤乃輔

■天草元氣プロジェクトは

正会員と賛助会員を募集しています。
E-mail: info@amakusa-pj.com
URL: http://www.amakusa-pj.com

あまぐさ

野田 としこ

(本渡出身)



〒144 0051 大田区西蒲田七ー四八十四
蒲田センタービル6F
電話〇三(五七一) 三二五六
(JR蒲田駅西口下車アーケード街)

クラブ 赤石

赤石 洋子

(本渡出身)



〒104 0061 東京都中央区銀座八丁目八番七号
銀座第三ワグネルビル5F
電話〇三(三五七三) 二九九四番

クラブ 中原

中原 栄子

(牛深出身)

〒107 0052 東京都港区赤坂四丁目一番三号
ディアシテイ赤坂ツバ館B1
(ツバ通りTBS近く)
電話〇三(三五八五) 七七三九

「いかりや」土(予約のみ)日・祭休み

辛しれんこん、馬刺し、キビナゴ料理

鶴岡幸枝・しをり・優

東京都新宿区百人町一ー五ー六
(白根ビルF)
TEL 〇三(三三〇)九一三五〇
FAX 〇三(三三〇)九一四五〇
携帯 〇八〇(六五七) 四九八八

FIVE STAR

久保 祐一郎

(龍ヶ岳出身)

ファイブスター

〒104 0061 東京都中央区銀座八ー六ー三
電話 〇三(三五七) 一六六一
携帯 〇九〇(四〇三) 四四一四

財団法人 東京天草育英会の現状

財団法人東京天草育英会理事長 園田 峯生

東京天草郷友会の皆様には、御健勝のことと拝察申し上げます。総会や機関誌「あまくさ」で御報告しているとおり、東京天草郷友会の諸先輩が設立した財団法人東京天草育英会があります。同法人は、天草から関東の大学に進学する学生のために育英資金を給付し、社会に役立つ学生を育てることを目的とする法人です。天草出身の篤志家の皆さんの寄付により、基金1200万円はあるものの、低金利時代にあつて活動資金が生じず、また、基金は取り崩せない制度となつていたため、ここ数年、休眠状態でありました。

事業活動を再開すべく、郷友会の会員、関係者の皆様に御協力をお願い致したところ、平成21年秋から現在までに、延べ91名の皆様から、合計224万7000円の寄附をいただき、今年度から、天草から関東の大学に入学した学生のために、育英資金を給付する事業を再開することができました。この紙面を借りて御礼申し上げます。

天草の先達の崇高なる志に基づく活動でありますので、是非とも継続していかねばならないと考えています。機関誌等を通じ、御報告して参りますので、今後とも、御力添え、御協力の程お願い致します。

岩崎良昭さんへインタビュー

Interview

五和町チームは7月16日に祝勝会を開催されたとの事。席上今大会でエージシユートを達成された岩崎さんにインタビューをお願いしました。

「聞き手」本大会五和町世話人 西末光

「西」エージシユート達成は初めてですか？

「岩崎」いや、数回達成しています。私のゴルフ暦は45年あまりですが、最初のエージシユートは平成16年丁度の70歳の時に初達成です。スコアは69でした。その後4回記録し今大会は5回目です。(驚愕)

因みに、ホールインワン(パー3で一打でカップインすること)は平成3年5月14日サンコーカントリークラブが最初で、その後2回、都合3回やりました。(同驚愕)



五和町チーム優勝祝賀会



「西」私達には夢のような偉業の達成は難しいことと思いますが、何かコツはありますか？

「岩崎」そうですね、コースでは欲を出さず焦らず、クラブはゆつくりと大振りをせず、7分の力で振る事でしょうか。(納得したつもりですが！ツイ！西)

「西」我らの五和町チームの大先輩岩崎さん元気の源は何ですか？

「岩崎」ゴルフを楽しんで、出来る限り若い人と接することでしょうか。

77才にはとても見えない若々しい岩崎さんでした。来年も五和町チーム連続優勝の為に頑張ってもらいます。いつまでもお元気でゴルフを楽しんでいただきたいものです。(末光)



有限会社 松尾工芸

社寺建築・特殊建具・
鋳金具・金箔・漆塗装

松尾 勝志

Matsuo Masashi (新和出身)

〒341-0018 埼玉県三郷市早稲田8丁目14番地2
TEL:048-959-3241 FAX:048-959-3273
〒341-0024(工場) 埼玉県三郷市三郷3丁目13番地6
FAX:048-952-3273

力士の真剣な息づかいを近くで感じてみませんか
☆椅子席・拵席を安く手配致します。
国技館案内所十五番

若女将 長谷川 尚子 (天草町出身)

〒130-0021 墨田区緑一十二番六
電話 〇三三三三三三六九〇

鉄筋工事一式請負

角元興業

代表 角元 賢謹 (新和出身)

〒190-0031 東京都立川市砂川町4-11-21
TEL・FAX 042-536-5421
携帯電話090-7008-1431

福神建設株式会社

代表取締役

濱下 幸治 (牛深出身)

天草市深海町一八四二番地
電話/〇九六九七五〇二二
船橋市坪井町七二二三三

JR東日本、日本貨物鉄道、私鉄各社
鉄道施設工事、レール溶接工事

株式会社 トーヨ工業
株式会社 軌道溶接工業



会長 田河 豊通 (河浦出身)

〒230-0004 横浜市中区元宮2丁目9番1号
TEL:045-573-6965(代)
FAX:045-573-4167
JR 052-2075

「あまくさ」といえば天草四郎・キリシタン・殉教の島。1637年に起きた天草の歴史上最大の事件、「天草・島原の乱」。このイメージがあまりにも強烈で、未だに島民の大半がキリスト教徒ではないかとほとんどの人が思っている。天草は何県かとの問いに、長崎、或いは鹿児島と答える人が多く、東日本では熊本と答える人の方が少ないようだ。天草出身者（上島人）でも崎津と佐伊津を間違えたり、場所が特定出来ない人もいる。また倉岳と龍ヶ岳を間違える下島人もめずらしくないのである。

そこで、今93号から天草の歴史コーナーを設け、天草についてもう一度勉強しましょう。天草についてもう少し詳しくなり、天草歴史女・歴男となつて天草のPRよろしく大いに役立てましょう。というのがこの欄の趣旨なのでございます。天草の歴史を古い順に第一章〜第五章程度のシリーズものとして連載し、歴史の転換期のふしじしには必ず取材班が現場に飛び、そのリアルな生の声を交えながら（?）、天草の歴史を分かり易く紹介します。新企画天草の歴史コーナー『ザ・天草ヒストリー』にしばらくお付き合いください。

ザ・天草ヒストリー①

歴男 たけし

さて、天草島は一体いつ頃地球上に出現したのか？

■地球誕生 46億年前

中生代（ジュラ紀・白亜紀）
2億年前〜6500万年前

■天草誕生

【高浜変成岩】1億8000万年前

天草で最も古い地層は天草町白鶴浜海岸一帯にある高浜変成岩で、地球が誕生してから約44億年後、中生代前期にやつと天草の一部がこの地球上に浮上した。高浜変成岩は長崎県の野母半島や西彼半島の変成岩とよく似ており、同じ変成岩であろうと考えられている。



発見! 天草と長崎は地層学的には2億年前からつながっていた。

【肥後変成岩】1億4000万年前

天草諸島の基盤となっている岩体で、白亜紀前期約1億4000万年前堆積岩（砂岩、石灰岩）が、花崗岩類の貫入により変成し、形成された地層。天草の石灰岩はセメント、歯磨き粉、乾燥材など、花崗岩は墓石、建築材に使われている。

■恐竜時代

【御所浦層群】9800万年前

御所浦町外平（採石場の白亜紀中期堆積岩層で、10cm程の恐竜の歯化石（弁天島では足跡）が発見された。これは体長10m級のゴジラにも似た肉食恐竜が日本にもいたことを示し、足跡発見はそこに恐竜がいたことを証明している。日本最古のは乳類をはじめ、アンモナイトや貝類化石とともに左下写真の化石が御所浦白亜紀資料館に展示してある。

余談ですが、恐竜跋扈の白亜紀御所浦にタイムスリップ取材を申し出たヒストリー取材班スタッフがいましたが、肉食恐竜に食われる危険大であるため、引くのも勇気とこれは押し留めました。「食われる覚悟と勇気は買うがあまりにも危険だ」とのスタッフ幹部らの冷静なる判断によるものです。



肉食恐竜の足跡→



↑日本最大級の肉食恐竜（カルノサウルス類）の歯



【姫浦層群】8500万年前

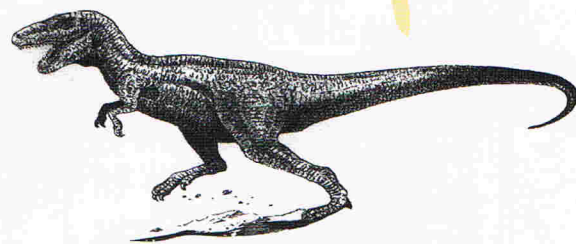
白亜紀後期の砂岩と泥岩が繰り返す地層。上島・下島両島を覆っている姫浦公園、樋島・高戸（龍ヶ岳）など天草ではこの地層からもうとも豊富にアンモナイト、イノセラムスなど貝化石類、鮫の歯化石が発見される。

【新生代（第三紀・第四紀）】
6500万年前〜現代

■天草無煙炭

【本渡層群】5000万年前

本渡層群は教良木層と砥石層に分かれ、砥石層の上部に「天草無煙炭」で有名な炭層を2層挟む。かつては志岐、坂瀬川、魚貫など20ヶ所の炭鉱から、熱量が高く煙の出ない良質石炭が450万トン採炭された。（未採炭量…600万トン）この頃の日本列島はまだユーラシ



日本最大級御所浦恐竜は上のような恐竜だったと想像される。

ア大陸の東アジア縁を占めていて、北海道にあたる地域でも亜熱帯気候のもとにあり、各地に炭田が形成されていた。

■天草陶石は天下無双

【本渡層群】5000万年前

天草下島の中部西海岸に沿って分布する陶石は、火山岩のひとつリソイダイト(流紋岩類)が熱水変質作用を受けて陶石化したもので、天草陶石は江戸時代から日本一の高品質陶石とされている。石英を主体とし、絹雲母・カオリン(粘土石)・長石より構成。用途は硬質磁器、和洋食器、耐熱煉瓦に最適。肥前有田焼(伊万里焼)は鉱物構成バランス絶妙なこの天草陶石なしでは存在し得ないといえられている。

余談ですが、江戸中期の医師で発明家、作家で陶芸家でもあった万能人平賀源内(1728-1779)も長崎から天草に廻り、旧下津深江村(天草町下田)の良質陶石を確認し、驚嘆!幕府への建議書に「天草陶石は天下無双の上品」と書き記している。当時、幕府役人でもあった日本のダヴィンチこと源内先生は天草で輸出向けの陶磁器産業を興し、公私に於いて一儲け企んだふしがある。

一方、大矢野島のリソイダイトはきれいな木目模様。これは岩石中の鉄分が酸化したために現れたもので、この模様を活かして建築用石材として利用されている。石英分の多い部分は良質な砥石に利用されている。

■アフリカに最初の人類(直立歩行猿人)誕生

400万年前頃

【阿蘇-4火砕流堆積物】9万年前

阿蘇は30万年前から9万年前までに4回の流紋岩質大規模火砕流噴火を行っており、五和町御領には阿蘇-4火砕流堆積物がみられる。火砕流軽石は容易に海の上を渡って天草下島まで流走して来た。

天草島の出現

9万年前頃、ほぼ現在の状態の天草島が日本列島より一足早く出来上がった。

日本列島成立

2000万年前-1500万年前にかけて、西日本が時計回りに朝鮮半島から分離し、東日本は沿海州から反時計回り方向に分離した。2万年前頃、日本列島は現在のような形になったが、この頃はまだユーラシア大陸と陸続きだった。

■天草にヒト(最初の天草人)が住み着いたのは?

1万年前頃(3万年前説もある)

【天草の先史】

1万年前-紀元前3000年頃

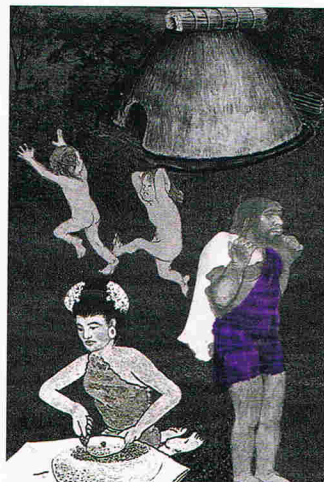
五和町二江沖の原遺跡から、縄文時代の人骨も発掘されたことで、天草

の歴史は沖の原から始まったといっても過言ではないといわれている。

100万年前アフリカ大陸を東に向かった原人たちにとって日本列島は最果ての地のひとつであったろう。原人↓旧人と進化しながら、10万年前私達の祖先である新人(現世人)↓ヒト(ホモ・サピエンス)へと進化し、1万年前、ようやく東の終着駅天草の地に辿りついたのだった。

余談ですが、左下の写真は我が取材班が縄文前期の天草人(身長156cmくらいの男性)に「今夜のおかずは何ですか?」と突撃取材したときのもの。この時代の天草人にはまだ現代語が通じず、最初の天草人からのコメントが採れなくて本当に残念でした。「コンヤンシャハナンカナ?」と天草弁でも試みたがやはり「○△×?ムニヤ・・」通じなかった。インタビュアーが縄文語を勉強して行かなかったことは大きな反省としなければなりません。

しかし、取材人みんなで「会いたかった♪会いたかった♪会いたかった♪YES♪君にー♪」とやったらニコツと笑って偶然か斜構えの男子ヨキをしたそうだ。(言葉は通じなくても気持ちちは通じるんですね)「縄文天草人は毛深くて小柄だが、おおらかで実に純朴な感じがした」。これが取材班一同の正直な印象だったこと、申し添えます。



右の彼らが私達天草人のご先祖様(天草人おなごはこの頃から美形でした)(白いマントのようなものを持ち出し、このあと右手で男チヨキしたとか)

【参考】この頃の日本の総人口201000人
天草の人口21人(当時の国勢調査に依る)

第1章は先史以前の地質・地層学、石や岩などの硬い話ばかり、人間の登場は終盤少しだけで詰まらなかつたかもしれません。第2章からは人物が主体となり、おもしろくなること請け合いです。

尚、質問、意見を『ザ・天草ヒストリー』編集部宛てにどしどしお寄せください。

【主な参考文献】地球進化論(岩波書店、天草の歴史郷土出版社、御所浦白亜紀資料館HPなど)



俳句と天草の仲間たち

「俳句の会」誕生前夜 本田治幸

「会報に俳句を載せよう」という軽い気持ちからこの話は始まりました。天草郷友会の活動として総会の他、館山海の家、ゴルフ会、旅行会、などあるが、文化的なものがあってもいいのではないか。そういう事から話が盛り上がり急に煮詰まってしまいました。それからとんとん拍子に進み、担当の「白羽の矢」は私に立つてしまったというわけです。

今の会報でも充分内容は豊富ですが、こころで読者が参加できるようなものもいいかもしれません。郷友会会報「あまくさ」の目玉になれるような形をつくれたらいいなあと思つて引き受けました。

まず、何といつても堅苦しくなく、自由に投句できる「場」になれば成功だと思います。上手、下手は関係ありません。皆が和気藹々と俳句で繋がって交流が深まればこんな良いことはありません。それが本当の目的ですから。皆様の積極的な参加と投句を待ちしております。

会報には投句を頂いたものについてはほとんど掲載したいと思えます。

さて、二月号会報での俳句投句について季節は秋、冬、天草、でいきたいと思えます。ふるつて投句をお願いします。

〒134-0009-1

東京都江戸川区船堀7丁目14-13-901

本田 治幸

TEL/FAX.03(3689)5266

去る六月十八日、郷友会幹事会の終了後、銀座「赤石」にて、楽しい二次会を過ごしました。その時に、みんなでワイワイやつて作った俳句をここで披露したいと思えます。

■ あじさいの 色とりどりの 梅雨さなか

川原利之

■ 天草の ゴルフ 楽しむ 六六日(ろくろくび)

小崎智富

■ 天草の 友が集いて 梅雨談義

本田治幸

■ お湯割りに 笑顔で集う 梅雨の宵

柴田治美

■ カキツバタ 天草女と 似たりけり

坂川武

■ ひわの実を つぎて哀し わが身かな

荒木親洋

■ もえぎ色 好きだった母 思い出す

藤川博洋

少しほろ酔い加減も手伝って、即興の俳句が出来ました。評は読んだ人にして貰うとして、作る姿が非常に真剣で誰もが指折り数えて5・7・5を繰り返していました。

鉛筆があれば舐めながら紙に書き付けていたかもしれませんね。その他、川柳やら字余りの句などが飛び出して、大笑いしながらグラスを傾けていました。

しまいは、赤石ママの「こつて牛」を使った句も出たりして、みな大笑いでした。

俳句は日本独特の「ことばの文化」です。五、七、五の十七文字に季語を入れたり、風景や心象などを詠み込んだり。まさに日本人ならではの「ことばの熟練技術」、いわゆる「匠の技」だと思います。そして誰もが楽しめる「文芸」だと思つてです。

「俳句の会」参加募集

句会(名前はまだです)を次の要領で立ち上げます。

- 一、入会者は天草郷友会会員であること(又は出身者)
- 一、月例会を開催します
- 一、会費やその他詳細は会合で決めます
- 一、会報には句会の活動状況や、俳句の発表を行う
- 一、参加希望者は上記、本田までご連絡下さい



スマイル引越しセンター東京センター
0120-578825

(運) 東京運輸株式会社

代表取締役
桁山 輝雄

(天草町輝連木出身)

本社
東京都板橋区桜川2丁目15番18号
TEL 03(3931)7004~6
営業所
東京都板橋区桜川2丁目13番11号
TEL 03(3934)2371
FAX 03(3934)2373
茨城営業所
茨城県古河市磯部11-1
TEL 0280(93)0004
TEL 0280(77)1213

- 人工肛門・人工膀胱、補装具の販売
- 医療機器・介護福祉用具の販売
がん予防・生活習慣病にカテキンパワー
- 狭山茶顆粒「GTE」発売元
(埼玉県立がんセンターの指導研究により埼玉県が開発した商品です)

株式会社 小松医療商会

取締役会長 小松 茂三郎(河浦町出身)
取締役社長 小松 茂

本社 〒350-1131 埼玉県川越市岸町2-2-2
TEL049-244-1121
FAX049-242-6781

みずほ台 〒354-0042 埼玉県入間市三芳町みよし台7-5
営業所
TEL049-258-5455
FAX049-258-5017

天草に住宅をとお考えの方に

お薦め情報

物件 天草市本渡町広瀬 北綾ニュータウン

天草市亀場町亀川 サンヒルズ亀川

総合建設業 株式会社 中村建設 担当 堀本

住所 天草市五和町御領12200番地
電話 0969-3211151

平成22年度収支決算書

収入の部(円)		支出の部(円)		繰越金内訳		備考
前期繰越金	2,575,645	通信費	207,469	内訳	金額(円)	
年会費	672,000	事務費	482,544			
維持会費	365,000	慶弔費	175,080	現金	140,491	
寄付金	303,000	会議費	89,732			
広告費	1,179,500	広告費	45,080	郵便口座	2,450,748	
雑収入	12,019	雑費	115			
ふるさと納税	102,000	会報費	1,568,686	三菱東京UFJ銀行	4,069	
総会会費	2,330,981	総会費	2,330,981			
		ふるさと納税	0	三井住友銀行	0	
		支出合計	4,899,687	残高合計	2,595,308	0
収支差の調整金		振替送金費	45,150			
		H22年支出合計	4,944,837			
		H23年度繰越金	2,595,308			
収入合計	7,540,145		7,540,145			

平成22年度事業報告

開催年月日	活動内容・開催場所
平成22年4月11日	ヒルトン東京にて総会開催
平成22年5月22日	22年度第1回幹事会 パンダレストランにて 12:30～
平成22年5月29日	第91号会報発行委員会開催(三役正部長) 郷友会事務所にて 16:30～18:00
平成22年6月6日	天草ふるさと対抗ゴルフ大会 山武グリーンカントリー倶楽部
平成22年7月25日	夏休みファミリーレジャー大会 悪天候により中止
平成22年10月4日	三役・部長会 17:00～ 郷友会事務所にて
平成22年10月31日・11月1日	秋の旅行 悪天候にて中止
平成22年11月11日	第32回東京天草郷友会秋のコンペ(東京天草育英員会チャリティーコンペ) グリッサンドゴルフクラブ開催
平成22年12月4日	幹事会 16:00～ ハートイン乃木坂健保会館にて
平成23年1月15日	22年度第2回／23年度第1回……三役部長会 郷友会事務所にて
平成23年1月23・24日	天草郷友会旅行 伊豆稲取銀水荘
平成23年1月29日	天草ふるさと連絡協議会 18:00～ 京橋会館にて
平成23年3月12日	三役部長会 16:00～ 郷友会事務所にて 中止
平成23年3月23日	三役部長会 18:00～ 郷友会事務所にて 中止
平成23年3月26日	郷友会幹事会 校友会館 13:00～ 中止
平成23年4月10日	郷友会三役部長会 アジュール竹芝 13:00～14:30
平成23年6月18日	郷友会幹事会 校友会館 16:30～

東京河浦会

会長 東 文昭

事務局長 友山重則

事務局 〒253-0063 茅ヶ崎市柳島海岸九九〇-1三(三友山方)
電話 〇四六七-八二一〇六三一

関東ふるさと新和会

会長 園田 達彦

事務局 横浜市港北区新吉田町五七八〇-八
電話 〇四五-五九二-一五〇七五
FAX 〇四五-五九三-一三〇一八

関東ふるさと吾北会

会長 安藤 儀幸

事務局 〒152-0002 東京都目黒区目黒本町四一-一五(二一〇三)
電話 〇三-三七九四-四〇九〇 (街ベルクルール商事内)
FAX 〇三-三七九四-四〇五七

会報「あまくさ」の発行賛助寄付者
会報の発行経費をご支援いただきありがとうございました！

行政書士 田尻 鉄矢 (五和)

出口 定敏 (姫戸)

川崎市宮前区犬蔵2-26-1 410

関東上天草ふるさと会副会長

板橋区徳丸6-5-10

アイシーエス代表 坂川 武 (龍ヶ岳)

江戸川区清新町1-4-2 204

オフィス・マツオカ 松岡 康雄 (大矢野)

千代田区麹町1-8-8 204

社会保険労務士段下正志事務所 段下 正志 (龍ヶ岳)

千代田区飯田橋3-2-10 206

広報部だより



被災地でも厳しい夏が通り過ぎようとしております。日本中が震撼した未曾有の大震災から半年の時間が経ちましたが、遅々とした復旧復興に心を痛めつつ、各機関のスピードアップを祈念している昨今です。東京天草郷友会も4月に予定されていた定時総会が震災の影響でやむなく中止となりました。今年度は異例ではありましたが総会に代え、書面総会の形式で新会長が8月に選出された事は報告したとおりであります。したがって、広報部も編集幹事もそれ以降に委嘱されました。会報発行までの企画・編集の準備期間が非常に短く、特に例年より「会報」の上半期号は総会特集のカテゴリーがあるため、紙面の補充に苦慮し内容の充実が図れなくお詫び申し上げます。

「会報あまぐさ」は昭和44年に創刊されたそうです。その意義使命は言い尽くされてはいますが、広報部一同、再度原点に戻り、新会長方針にも示されるように、郷友会員相互の「和」と絆を強くするツールであり、古里・天草との「心の橋」として(会報1号中井国臣氏記事フレーズ引用)継続・継承すべく、企画・編集に気持ちも新たに努める所存です。

表紙には、平成23年2月7日に国の重要な文化的景観に選定された「天草市(富津)崎津漁村景観」を掲載しました。(河浦町出身森田賢太郎氏提供)今後もあるさと天草の風景・現況等の写真で表紙を飾ってみたいと思います。(乞うご意見・ご投稿)過去にも本会報で、「天草の歩み」の特集記事

を幾度か掲載されておりましたが、今号から新企画「天草歴史物語」ザ・天草ヒストリー」を連載いたします。我らの古里がどうして出来たか?旧人は?新人は?中生代(白亜紀だつて)から壮大なロマンを予期する、アマクサを検証してくれる歴女・歴男の活躍に乞うご期待!

今号では、平成20年に「天草元氣プロジェクト」を立ち上げられ、「天草を世界一有名な島にします」をコンセプトに活動されている若い天草出身者の集まり、代表 松村潤乃輔(松島町出身シンガーソングライター)さんに活動内容等々について寄稿頂きました。同郷の若い仲間の活躍に期待し、我々会員も協力・応援したいものです。

第92号から新しい企画として、「俳句と天草の仲間達」を掲載しております。今後も会員参加型で、皆さんの各趣味等含めた広範囲な文化面の充実を図りたいと模索しております。

最後になりましたが、会報の発行にはそれなりの財源が必要であります。今回も広告掲載社(老)のご協力を得、発行に漕ぎ着けました。改めて掲載者の方々には心からの御礼を申し上げます。(広報部一同)

「文化的景観」とは、人々の暮らしが育んできた景観のこと。平成23年2月7日「天草市崎津の漁村景観」が国(文部科学省)の重要な文化的景観に選定された。



あとがき



平成15年より8年間会報を担務された平田さんは、正に企画・編集のセンスとスキルの持ち主で会報の充実に多大の貢献をされました。敬意と謝意を申し上げます。

この度、会報編集幹事を拝命され2年の任期を担当することとなりました。元より浅学菲才の身、ご期待に応えられるか心許なく感じているところですが、「石の上にも二年」!微力ながら92回続いた会報の歴史を繋ぎ・継承していく所存です。

震災の影響のなか6月6日には第12回の「天草ふるさと対抗ゴルフ大会」の実施、7月24日には148名もの参加をみた「ファミリー海の家」が盛大に開催、と郷友会活動は脈々と継承・継続されております。特に6月6日のゴルフ大会では東日本震災の被災地へ「義援金チャリティ」を実施、10万3千円を義援金としました。

天草人に脈打っている「思いやりの文化」が実践されました。皆さんも色々な立場で義援の機会があつたと思います。お互い、自分に出ることは限られてはいますが、何が出来るかと思ひ悩んだ半年だったですね...

因みに、有名プロゴルファーの行動に触発され、週一、二回のゴルフでパーとOBひとつに100円、バーディーに200円(あまり無いが一応)、義援金を9月末まで実践しております。被災地の日も早い復興を祈りながら...(輝)

女性部だより



親睦バス旅行企画

遅ればせながらも、23年度新体制がスタートしました。
例年に増した活動を、乞うご期待!!「華の女性部!」頑張りまーす。
今秋に計画していた「郷友会親睦バス旅行」は、24年の新年会を兼ねた実施を計画致しております。追ってご案内いたします。

副会長兼・女性部長 栢山千鶴香



お問い合わせ先

東京天草郷友会事務局

〒223-0056 横浜市港北区新吉田町5780

TEL.045-620-0426 FAX 045-593-3018

e-mail:gouyukai@jade.bforth.com

栢山千鶴香 TEL.03-3931-7004

FAX 03-3934-2373